

図書館計画

マニュアル

Vol.1



金剛株式会社

01

図書館のゾーニング

02

書架・家具配置の基本寸法

03

書架の数値資料

書架段数早見表 / 冊数計算 / 配置計画

04

書架・家具の仕上り・材質

木材質詳細

05

書架の地震対策

地震対策製品・オプション

06

書架の床固定方法

07

書架の自重・床荷重

機種別自重 / 床荷重の基本的な考え方

08

照明(書架・閲覧)

書架照明 / テーブル照明 / 消費電力

09

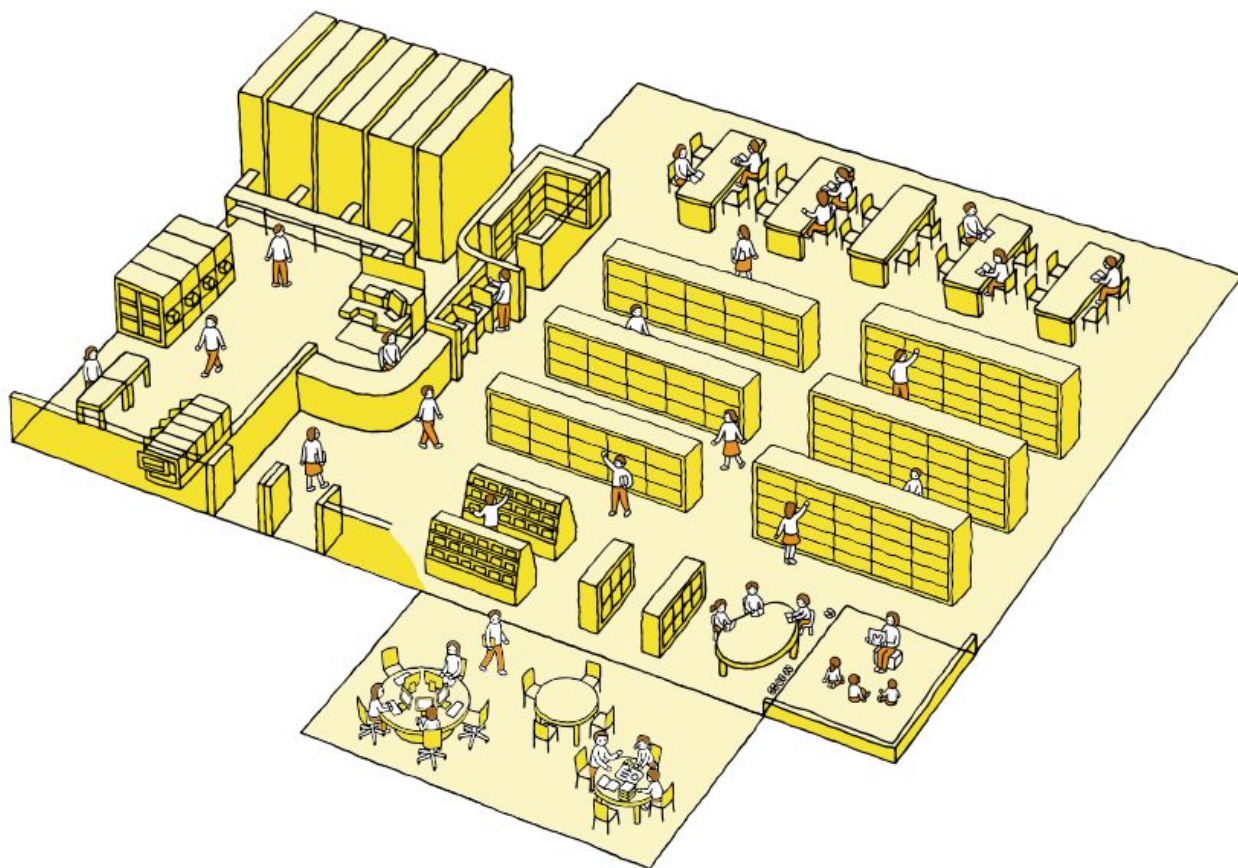
貴重資料の保存

貴重書庫 / 虫菌害対策 / 資料保存の運用

10

サイン計画

書架サイン / 館内サイン



ゾーニングのポイント

サービスカウンター

- エントランス、開架、閉架、事務エリアの位置関係を考慮します。
- 利用者からの視認性、カウンターからの開架エリアへの視認性を考慮します。
- 開架や閉架、事務エリアとのアクセス動線を考慮します。

動線

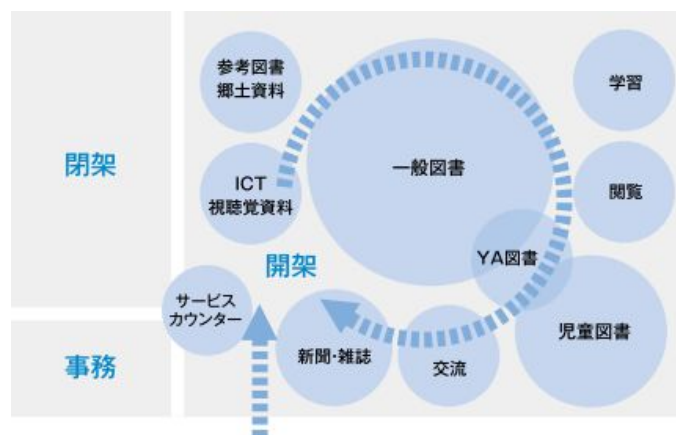
- 利用者動線や職員動線を考慮します。
- 緊急時の避難動線を考慮します。

コーナー割り

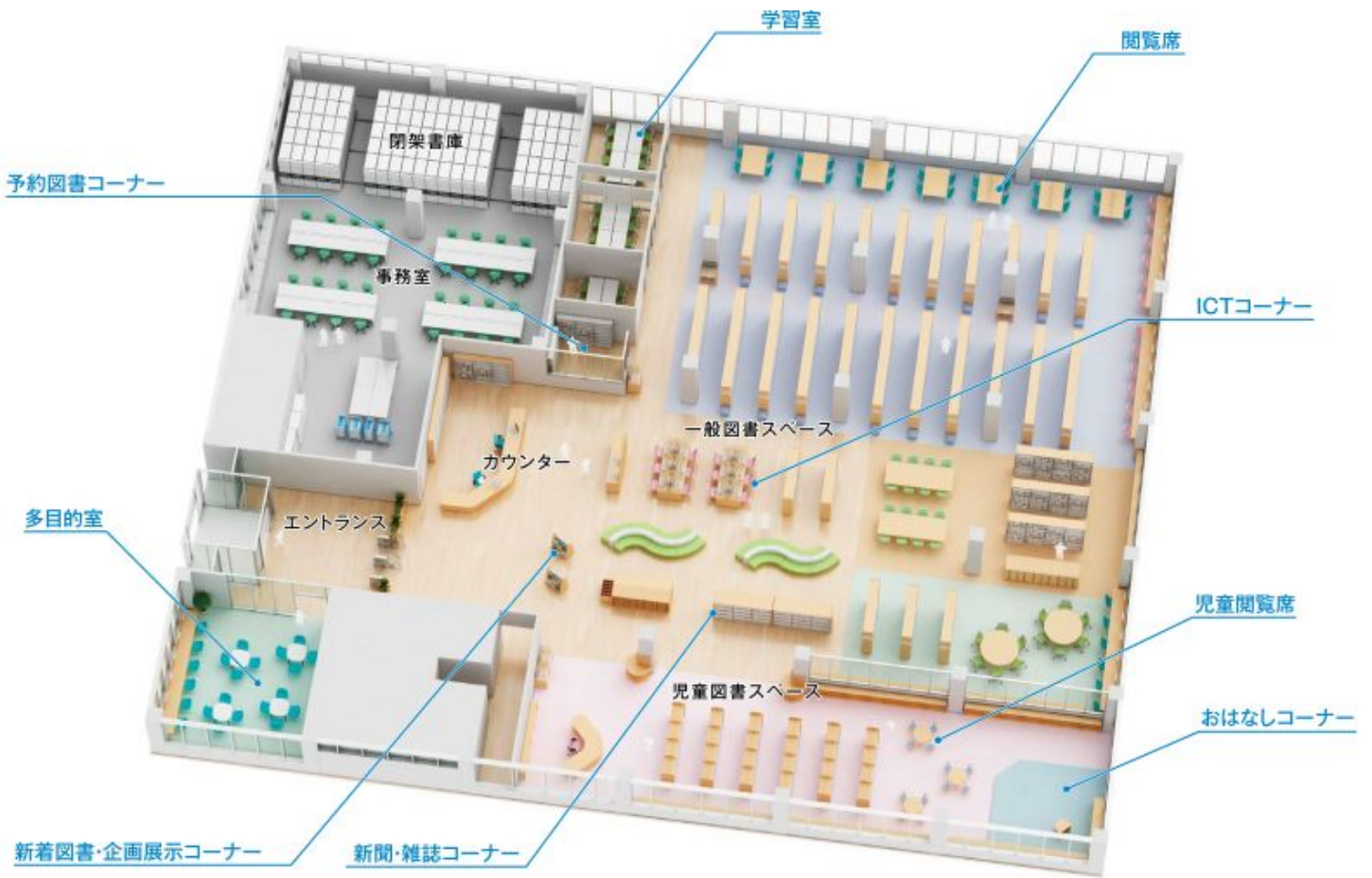
- 図書館サービスの考え方や蔵書数に応じて、割り付けていきます。
- 近隣のコーナーとの関係性を考慮します。

その他、諸条件

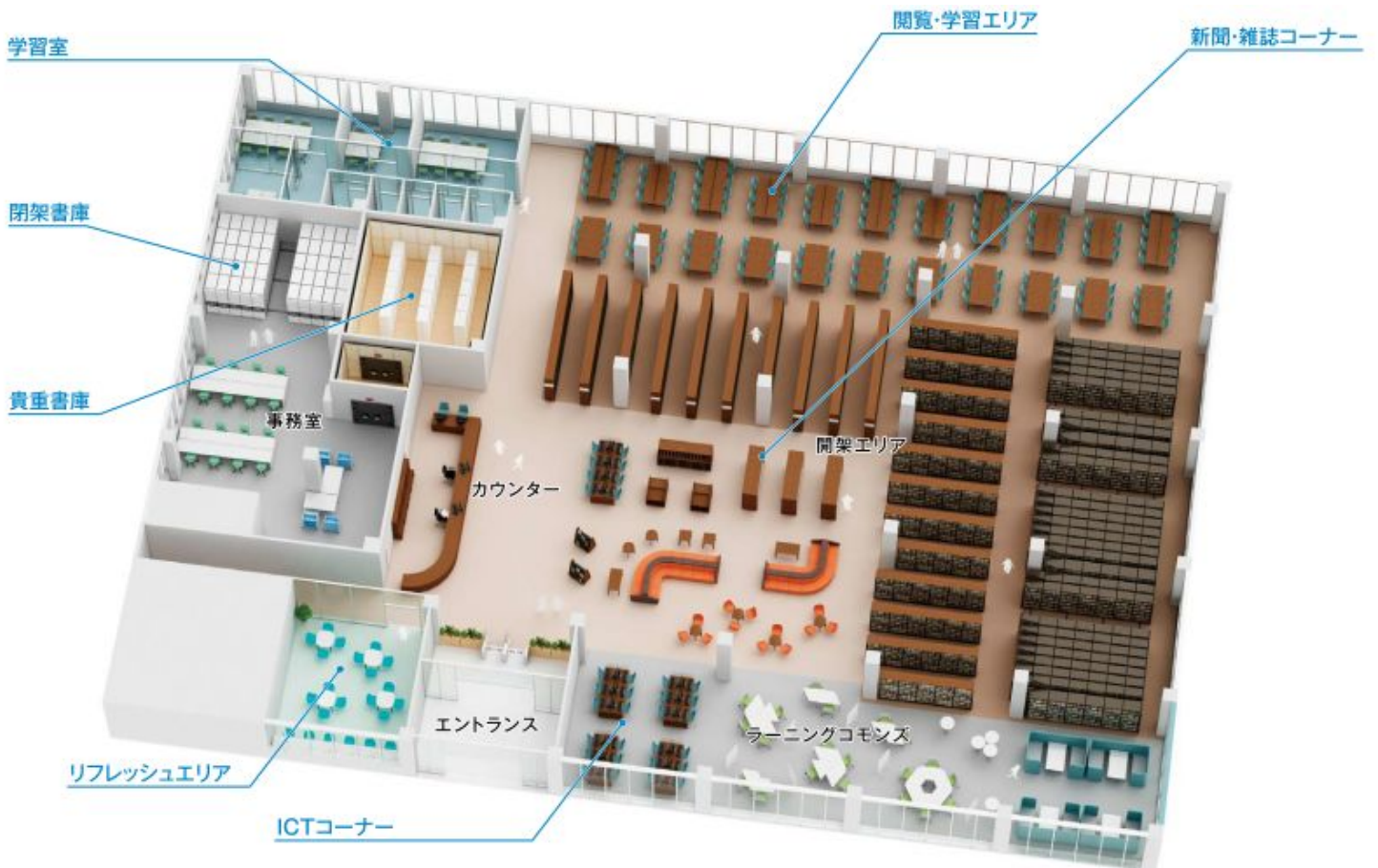
- 蔵書数
- 蔵書構成
- 排架計画
- 書架配置(高さ・段数・長さ・書架間隔)など



公共図書館のゾーニング



大学図書館のゾーニング

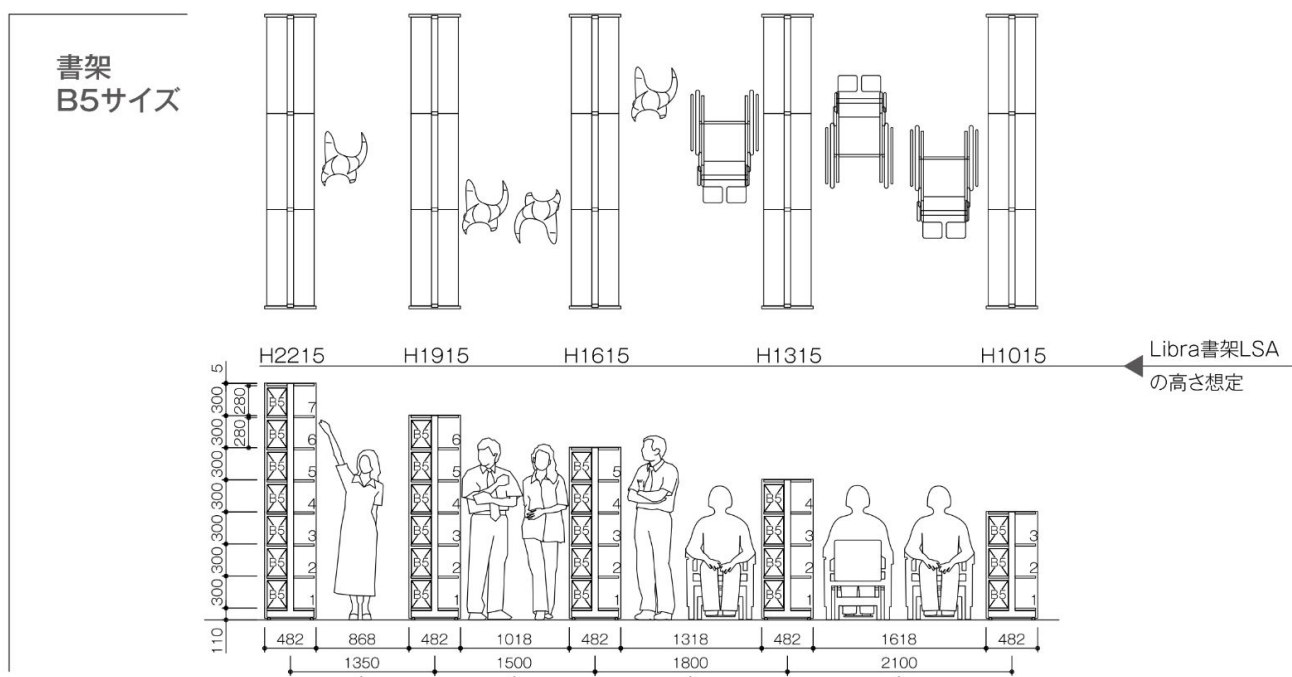
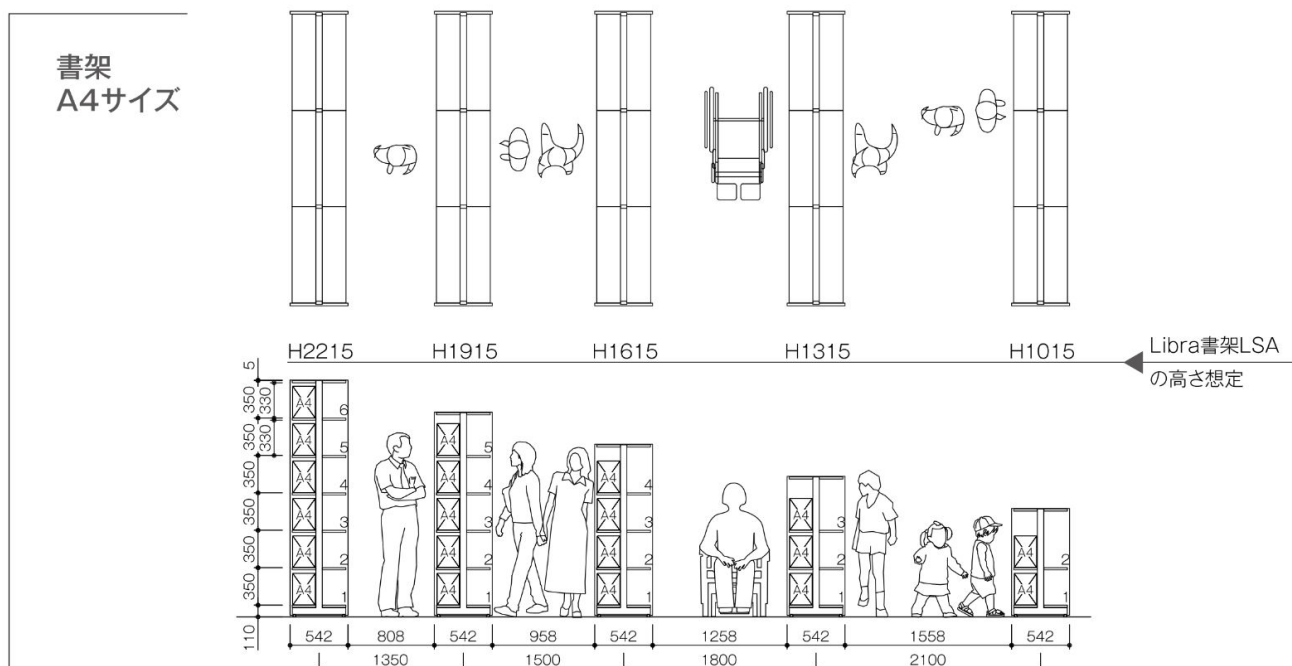


書架・家具配置の基本寸法

書架は通常、書架の芯を中心にレイアウトをしていきます。したがって、実際の通路の有効幅は書架の奥行を引いたものとなります。

書架設置の条件は、書架の大きさや、公共図書館の一般図書コーナーや児童図書コーナー、大学図書館、学校図書館など場所によってさまざまです。

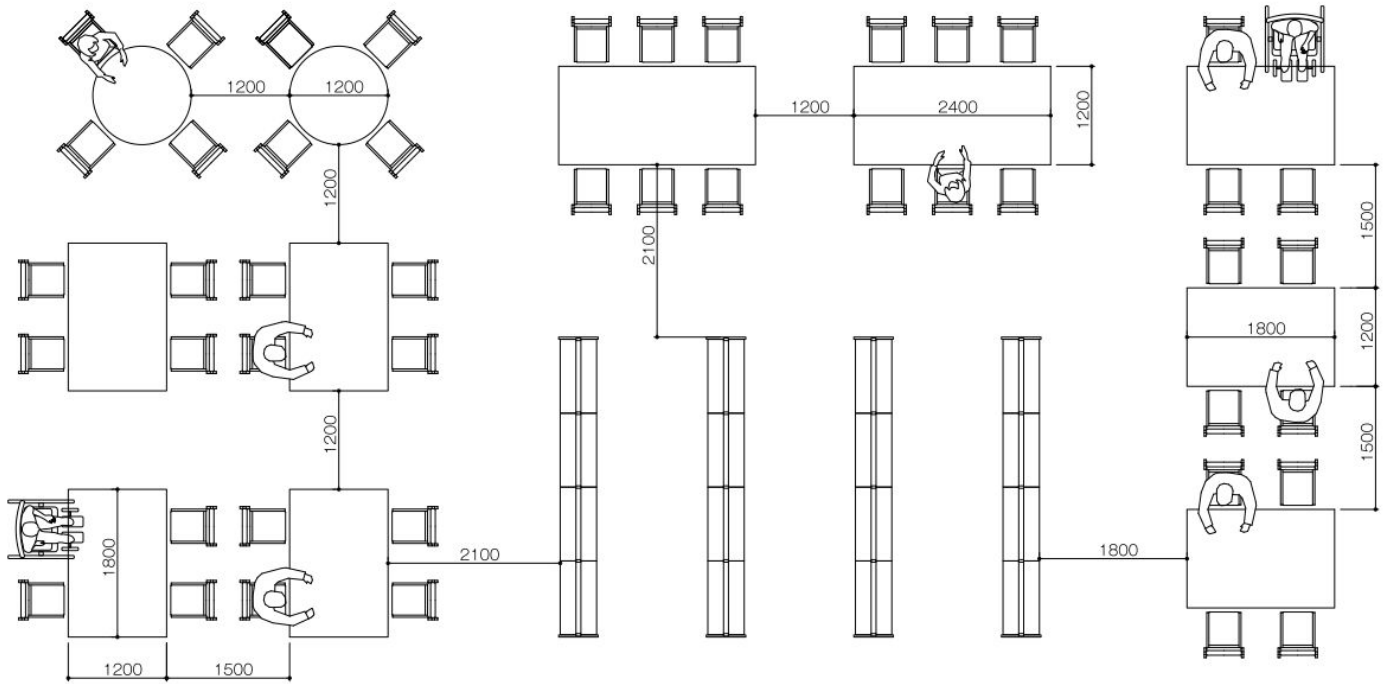
下図は一般的な書架のレイアウト参考図です。その他条件についてはお気軽にお問い合わせください。



■ 書架間隔 B5サイズの場合(書架芯々)

1350mm	閉架書庫など利用者が制限される場所に適する。車イス利用者が通ることは難しい。
1500mm	車イス利用者が通ることができる。車イス利用者と利用者がなんとかすれ違うことができる。
1800mm	車イス利用者と利用者がすれ違うことができる。
2100mm	車イス利用者同士がすれ違うことができる。

閲覧机



引用:「図書館における障害を理由とする差別の解消の推進に関するガイドライン」より抜粋
公益社団法人日本図書館協会

引用:「障害者差別解消法ガイドラインを活用した図書館サービスのチェックリスト」より抜粋
公益社団法人日本図書館協会・障害者サービス委員会

5. 基礎的環境整備

(3) 施設設備の整備

障害者・高齢者が円滑に図書館を利用できるよう、施設・設備の改善と整備に勤める。障害者、高齢者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(通称「バリアフリー新法」)や(中略)国土交通省の「ユニバーサルデザインの考え方を導入した公共建築整備のガイドライン」等が参考となる。以下の点に留意する。

- ① 図書館までのアクセス: 最寄り駅からの視覚障害者誘導用ブロック、障害者用交通信号付加装置(音響式信号機等)等
- ② サイン・案内: 点字・ピクトグラムの併用、文字のサイズ・フォント、分かりやすい表現、色彩の配慮、掲出の位置等
- ③ 出入り口や館内の移動経路: 入り口のスロープや誘導チャイム、インターフォンの設置、館内の視覚障害者誘導用ブロック(点字誘導ブロック)、段差の解消、エレベーター等
- ④ 閲覧スペース: 車いすが移動可能な書架間、閲覧机やカウンターの高さ等
- ⑤ 対面朗読室、障害者読書室: 車いす利用者や障害児とその保護者等も利用できるものが望ましい
- ⑥ 館内放送・掲示板: 電子掲示板・フラッシュライト・音声案内等、聴覚・視覚障害者に配慮したもの
- ⑦ 駐車場・トイレ: 車いすその他の障害者に配慮したもの

6. 施設、設備、読書支援機器等

(1) 障害者等への配慮

- ① 廊下や通路に歩行の障害になるような物を置いていない
- ② 車いすを意識して書架を配置している
- ③ 車いすや高齢者に配慮した排架をしている(高いところや低いところに排架しない)
- ④ 入口の透明ドアには衝突防止のラインをつけている
- ⑤ カウンターに筆談の準備とその表示がある

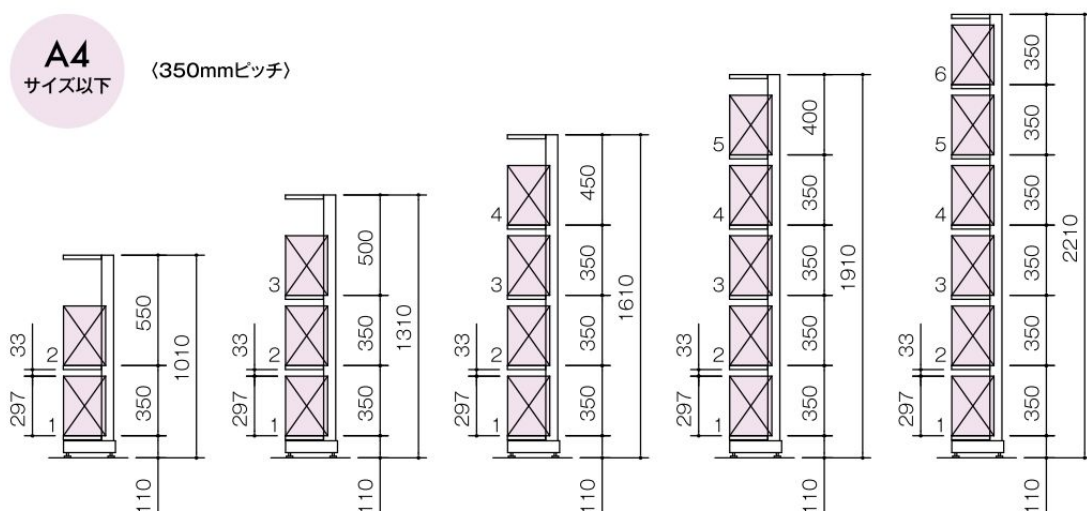
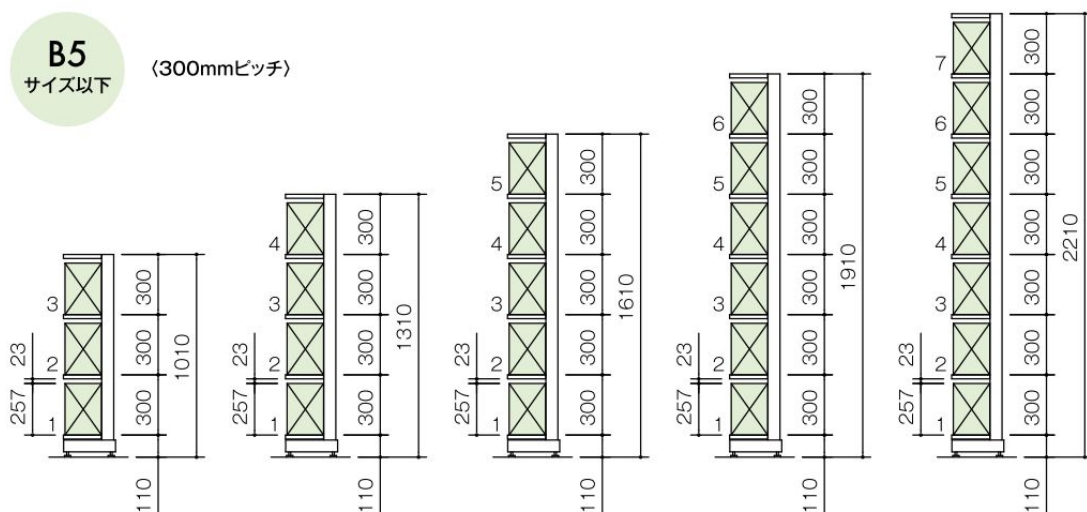
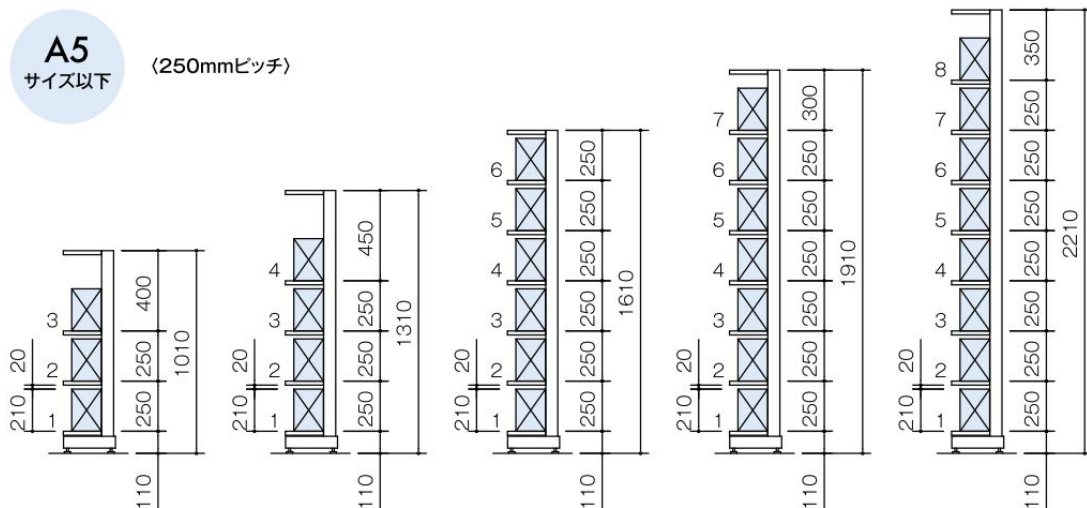
(2) 施設設備

- ① 障害者用駐車場がある
- ② エレベーターがある
- ③ エレベーターに点字・音声・車いす用ボタン等の配慮がしてある
- ④ 入口や館内の段差にスロープがある
- ⑤ 階段や廊下に手すりがある
- ⑥ 対面朗読室や録音室がある
- ⑦ 障害者のための読書室やスペースがある
- ⑧ 車いす利用者を意識したカウンターがある
- ⑨ 高さ調節のできる閲覧机がある
- ⑩ 障害者用または多目的トイレがある
- ⑪ 聴覚障害者用の緊急連絡システムがある
- ⑫ 入口に盲導鈴(チャイム)がある
- ⑬ 入口にインターフォンがある
- ⑭ 道路から入口までの点字誘導ブロックがある
- ⑮ 館内に点字誘導ブロックがある
- ⑯ 点字誘導ブロックは黄色など目立つ色になっている

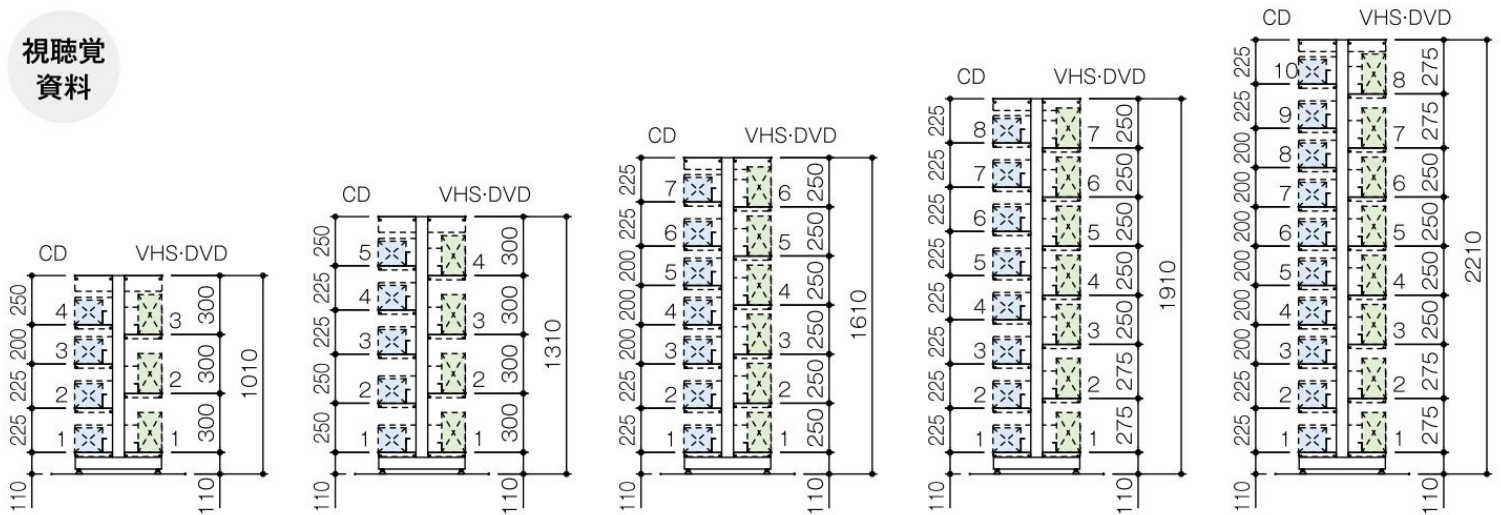
(3) 案内表示等

- ① 館内の案内にルビがついている
- ② 案内表示は大きく見やすくなっている
- ③ 案内表示にピクトグラム(絵文字)を活用している
- ④ 案内表示の色の組み合わせに注意している
- ⑤ 手すりや表示に点字がついている

図書館資料の書架段数、早見表 (Libra書架LBAの高さ想定)



視聴覚
資料



1段当り冊数計算と書架奥行選定

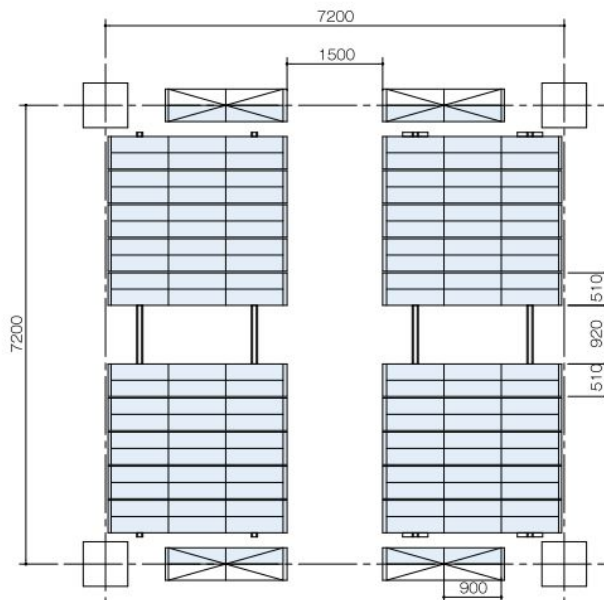
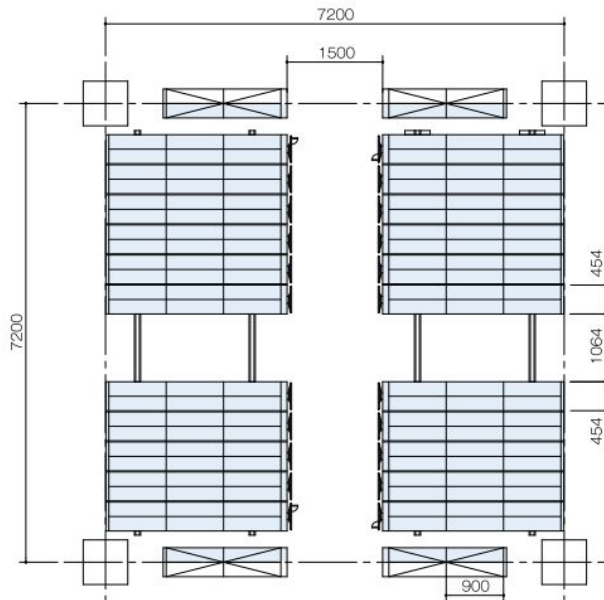
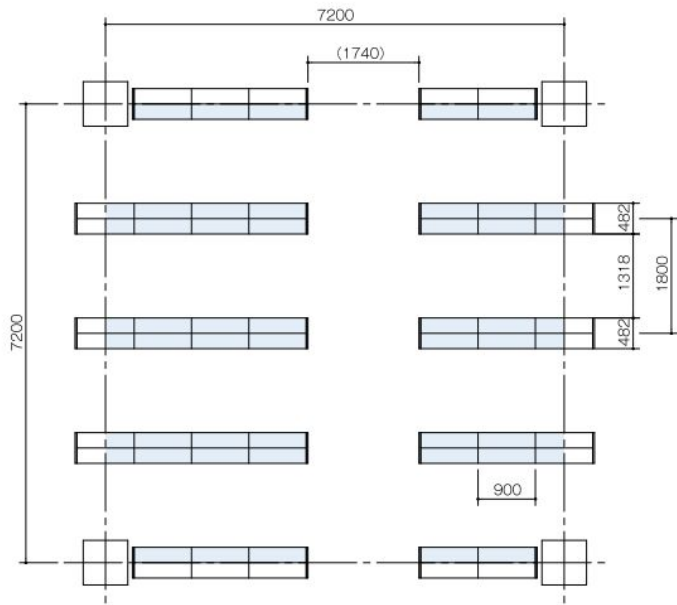
(Libra書架の間口(W900mm)想定)

図書資料	判形	用紙寸法	棚板1段当り 収納冊数	書架奥行き選定
文庫本 他	A6判	105×148	50冊	190mm+背当り
新書本 他	B6判	128×182	50冊	190mm+背当り
書籍、教科書 他	A5判	148×210	35冊	190mm+背当り
週刊誌。書籍 他	B5判	182×257	35冊	190mm
雑誌、学術誌 他	A4判	210×297	35冊	220mm
百科事典 他	B4判	257×364	12冊	300mm
美術全集、地図 他	A3判	297×420	12冊	300mm
絵本	A4判 他	210×297	75冊	220mm
紙芝居架	A3判	420×297	80冊	※専用棚
大学図書館	—	—	25冊	220mm

視聴覚資料	寸法	棚板1段当り 収納冊数	書架奥行き選定
CD/DVDケース	140×125	80冊	190mm+背当り
DVDトールケース	135×190	55冊	190mm+背当り
VHSケース	120×200	28本	190mm+背当り

書架配置計画と1㎡当り冊数計算

(建築柱7200mmの1スパンを想定)



Libra書架 LMA

	有効段数	延べ連数	段冊数	総冊数	床面積 m ²	m ² 当り冊数
一般書	7	46	35	11,270	51.84	217
	6	46	35	9,660	51.84	186
	5	46	35	8,050	51.84	155
	4	46	35	6,440	51.84	124
	3	46	35	4,830	51.84	93
児童書	4	46	45	8,280	51.84	160
	3	46	45	6,210	51.84	120
	2	46	45	4,140	51.84	80

丸ハンドル式集密書架 TKZ

◎B5サイズ以下、300mmピッチの場合

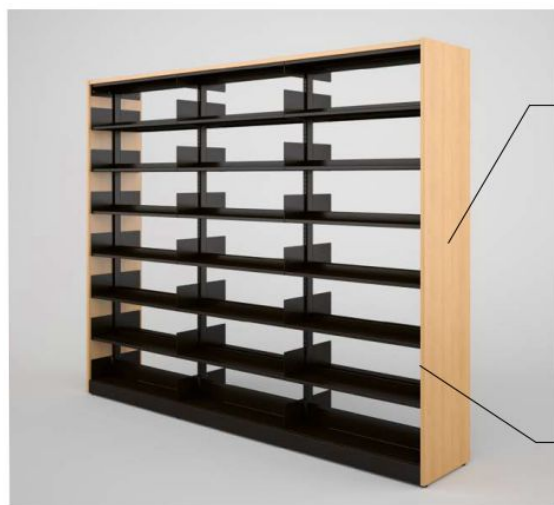
高さ寸法 (呼び寸)	有効段数	延べ連数	段冊数	総冊数	床面積 m ²	m ² 当り冊数
H2623mm (8R)	8	140	35	39,200	51.84	756
H2273mm (7R)	7	140	35	34,300	51.84	662

電動式集密書架 HPZS

◎A4サイズ以下、350mmピッチの場合

高さ寸法 (呼び寸)	有効段数	延べ連数	段冊数	総冊数	床面積 m ²	m ² 当り冊数
H2623mm (8R)	7	128	35	31,360	51.84	605
H2273mm (7R)	6	128	35	26,880	51.84	519

書架仕上り



天板・側板：人工突板化粧板 ◀標準品
 天然突板化粧板
 メラミン化粧板
 ポリエステル化粧板
 MTMB板
 アクリル板
 スチール板

木口：無垢材
 樹脂テープ

◎書架の天板木口形状

Rなし25mm ◀標準品



Rあり25mm ◀別注品



見出しあり60mm ◀別注品



閲覧机仕上り



天板：人工突板化粧板 ◀標準品
 天然突板化粧板
 メラミン化粧板
 リノリウム

側板：人工突板化粧板 ◀標準品
 天然突板化粧板
 メラミン化粧板
 ポリエステル化粧板

◎閲覧机の天板木口形状



天然突板の取り方について

● 柾目



● 板目(スライサー空)



● ロータリー空



色見本について

材 質		色 調			生 地					
		濃 さ			N	M	濃			
					D					
標準	人工突板(オーク調)	SON		SOM		SOD				
		別注	天然突板	ナラ材柾目	NN		NM		ND	
				オーク材柾目	ON		OM		OD	
				タモ材柾目	TN		TM		TD	
				ブナ材柾目	BN		BM		BD	

※人工突板とは、天然木を人工的に合わせて定期的に木目柄を表現したもので、天然の突板に比べて色・柄が均一に表現されます。
 ※ご要望に合わせて色見本をご提示します。

仕上材について

板材	人工突板化粧板 〔標準品〕	天然木を集成後、0.25mm程度の薄くスライスした人工突板を、天然突板のように再現させた化粧板で、環境に優しい製品です。 特長は天然木に比べ安定入手が可能で、仕上材としても安定品質を実現した材料です。
	天然突板化粧板	0.25mm程度の薄くスライスした天然木の突板を、MDFなどの板に張り付けた化粧板です。 芯材を組み合わせた家具に表面の仕上材として利用します。 特長は無垢材と遜色なく、木の風合いをしっかりと感じられつつ、重量も軽く製作できます。
	メラミン化粧板	薄紙を表面としメラミン樹脂を含浸させた積層成型した化粧板です。 特長は硬質で傷がつきにくく、耐水性、耐熱性に優れています。
	ポリエステル化粧板	薄紙を表面としポリエステル樹脂を塗装(0.3mm塗布)した積層成形した化粧板です。 特長は耐溶剤性、耐水性が挙げられます。 なお、熱や衝撃にはあまり強くありません。
	MTMB板	メラミン化粧板なのに、まるで天然木のような木質感を有した化粧板です。 特長として、従来のエンボス加工では均一に凹凸を付けることしかできませんでしたが、木目柄に合わせエンボスをかける【同調エンボス加工】により、よりリアルな木質感を再現しています。
	リノリウム	天然素材である亜麻仁(あまに)油の酸化物に、樹脂・コルクくずなどをまぜ、布に塗りのばした表面材です。 特長は抗菌性、静電気が発生しない(帯電防止効果)、耐久性、清掃性(指紋付かない)、豊富なカラーバリエーション(インテリアコーディネートが容易、艶消し仕上)などが挙げられます。
	アクリル板	特長は軽量で、優れた透明性により、ライトな空間演出に最適です。
	スチール板	特長は、軽量で、木材に比べ価格が抑えられること、様々な塗装色に対応できることでインテリア空間に応じた演出に寄与します。 さらに化粧シート(ダイノック等)貼り仕上や木目塗装仕上などが挙げられます。
木口材	無垢材	天然木から製材してできた材です。樹脂テープに比べ剥がれにくいです。 天然木のため、同種の材料でも、木目が異なります。
	樹脂テープ	樹脂製の木口専用テープです。 無垢材に比べ安価です。
塗装	ポリウレタン塗装 (F☆☆☆☆)	表面にウレタン樹脂塗膜の塗装を行い、硬い塗膜を作ります。 表面は一定の耐水・耐熱・耐薬品性があります。 一般的には、木肌を生かすために、無色のクリア塗装を行いますが、着色することも可能です。



1995年兵庫県南部地震時の被害様子 [金剛撮影]

◎書架の地震対策&安全対策

わたしたちは地震と共に生きている もしもの備えから、いつもの備えへ

図書館の開館時間に、万一、大規模な地震が発生した場合、人命にかかわることが第一優先順位です。地震発生を止めることはできませんが、**地震への備えや被害を軽減することは可能**です。

「もしもの備えから、いつもの備えへ」金剛は、図書資料の落下、書架の転倒などを防ぎ、**利用者や職員の避難通路を確保**すること、人への安全・安心を第一に考えます。

また、**地震被害の復旧作業(多くの時間と費用)も軽減**でき、早期開館を支援できる製品をご提案します。



- 人の安全確保
- 避難通路の確保
- 図書資料の保全
- 復旧コストの軽減



◎金剛の地震対策製品

不特定多数の利用者や図書館スタッフの安全確保および地震被害を軽減するために、書架に関しては次のような安全対策と地震対策をお勧めします。

製品タイプ	一般書架 (固定なし)	一般書架 (固定あり)	一般書架(固定あり) + 傾斜スライド棚	免震書架
書架の倒壊	☹️	😊	😊	😊
書架の転倒	☹️	😊	😊	😊
図書の落下	☹️	☹️	😊	😊
想定震度	—	震度5まで	震度5まで	震度6まで
地震被害	利用者のケガ、図書資料の破損、復旧作業の増加			最小限に被害をとどめます。 避難通路を確保します。

◎書架の転倒防止

■天ツナギ



ツノ出し型天ツナギ



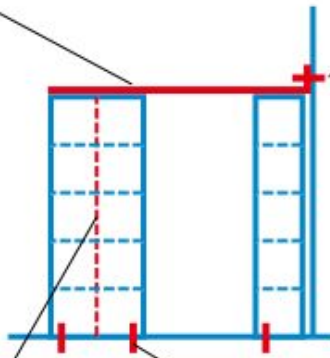
アーチ型天ツナギ(丸パイプ)



標準型天ツナギ



アーチ型天ツナギ(角パイプ)



■壁固定

下地		固定方法
コンクリート		アンカー固定
ボード	GL	アンカー固定
	LGS	ITハンガー及びテクスビス固定
	木	ホビス固定



アンカー

ITハンガー

テクスビス

■支柱形状の変更及びプレースの採用

耐震書架は、書架への積載荷重や書架の高さ、書架の奥行寸法、単柱書架もしくは複柱書架の採用によって、耐震書架の仕様を決定します。震度係数等の要求事項に応じた、最適な書架をご提案します。

耐震書架

■床固定

下地		固定方法
コンクリート		アンカー固定
OAフロアー	嵩上げ架台	アンカー固定
		長ねじボルト固定
木(フローリング)		ホビス固定



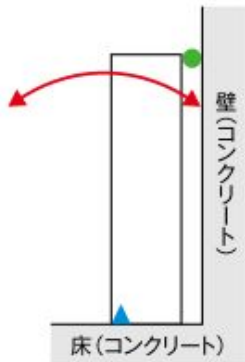
アンカー

※スラブ床にきちんと固定することが重要です

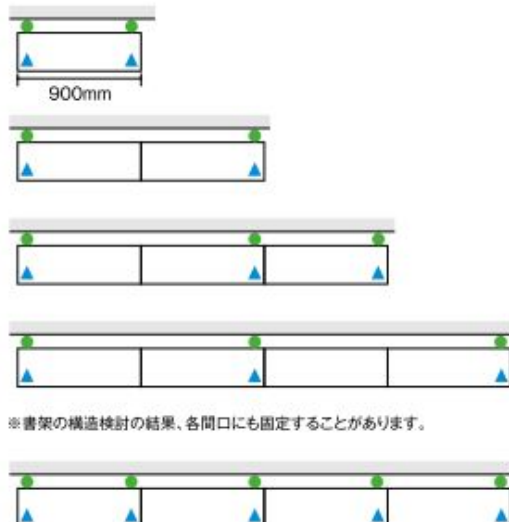
床固定・壁固定の基準(単式)

書架の固定方法は原則、床・壁の下地はコンクリートとします。

- ▲ 床固定 (前側のみ：両端及び1800mm以内アンカー固定)
- 壁固定 (両端及び1800mm以内アンカー固定)……転倒防止



※地震時に左側の揺れに対して壁固定、右側の揺れには床固定にて対応。

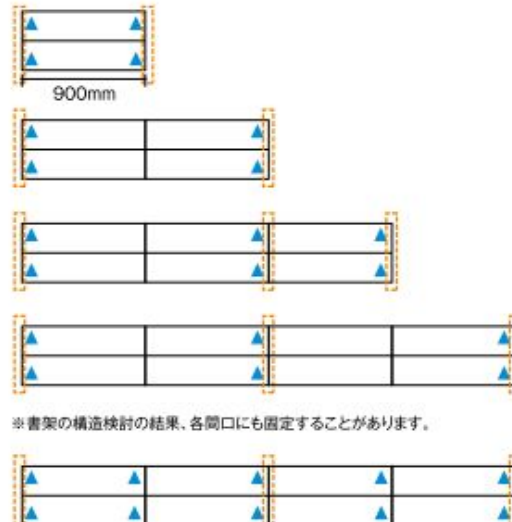
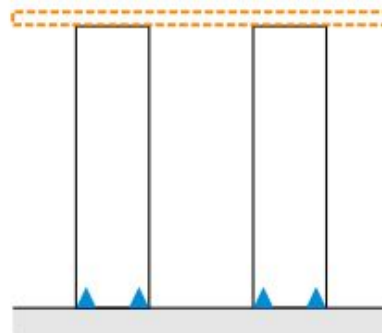


※書架の構造検討の結果、各間口にも固定することがあります。

床固定・天ツナギの基準(複式)

書架の固定方法は原則、床・壁の下地はコンクリートとします。

- ▲ 床固定 (前側・後側：両端及び1800mm以内)
- 天ツナギ (両側及び1800mm以内)……転倒防止



※書架の構造検討の結果、各間口にも固定することがあります。

2重床(フリーアクセスフロア、鋼製床等)が敷設されている場合の固定方法

書架の仕様(高さ、有効段数、積載条件等)及び2重床と床スラブとの深さ、2重床の材質等の諸条件により、固定方法を検討していきます。次の通りに、一般的な施工ケースをご紹介します。

設置ケースと 固定方法	2重床への設置ケース ※2重床が書架総重量に耐えられることが条件です。	
	2重床上に固定します。	長ねじボルトを2重床に貫通させ、床スラブ上に固定します。
側面イメージ		
特記	低書架のみ採用します。	2重床と床スラブの深さが浅い場合のみに採用します。

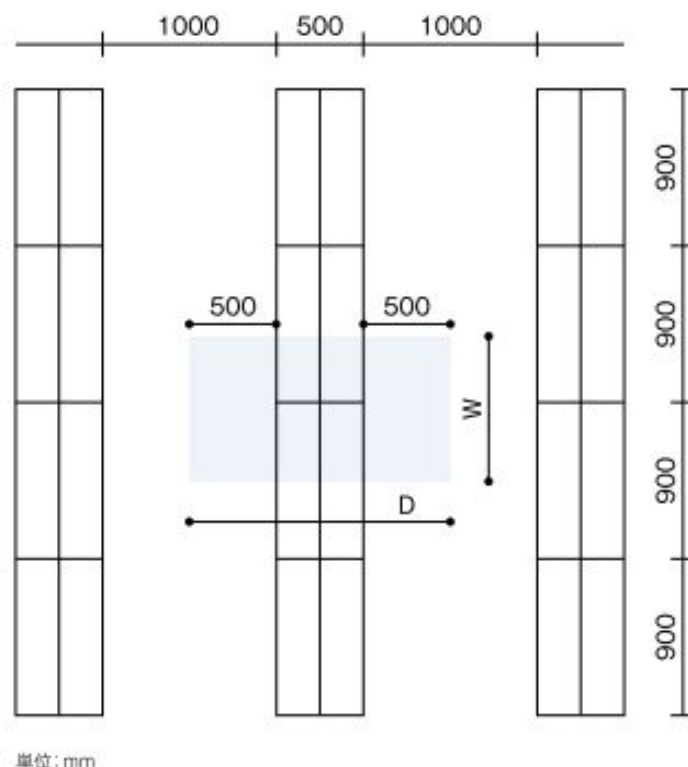
設置ケースと 固定方法	スラブ床上への設置ケース	書架固定用架台の設置ケース
		床スラブ上に固定します。
側面イメージ		
特記	<ul style="list-style-type: none"> ・2重床の設置前に、書架施工が可能であること。側板・棚板等の設置は2重床工事後に行います。 ・2重床の切欠加工が必要になります。当社範囲外とします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・架台の高さは、床高に合わせて設計します。 ・2重床の設置前に、書架施工が可能であること。側板・棚板等の設置は2重床工事後に行います。 ・2重床の切欠加工が必要になります。当社範囲外とします。

ハット鋼架台	H鋼架台
<p style="text-align: center;">正面イメージ</p>	<p style="text-align: center;">正面イメージ</p>

書架(代表機種)の自重表

		機種	寸法(mm)			有効段数	棚の自重(kg)				
			有効奥行	間口 (1連)	高さ		複式		単式		
							2連	3連	2連	3連	
免震書架		MLMA	D190	900	2035	7	260	360	—	—	
			D220	900	2035	7	270	380	—	—	
		MLSA	D190	900	2310	7	250	340	—	—	
			D220	900	2310	7	260	360	—	—	
木金書架		Libra	LMA	D190	900	2240	7	190	260	120	160
				D220	900	2240	6	190	260	120	160
			D300	900	1640	3	170	240	110	140	
		Libra	LSA	D190	900	2215	7	180	250	110	150
				D220	900	2215	6	180	250	110	150
				D300	900	1615	3	160	210	100	130
		Libra Wing	LMW	D190	900	2245	7	200	280	120	170
				D220	900	2245	6	200	280	120	170
				D300	900	1645	3	170	240	100	140
			LSW	D190	900	2220	7	190	270	110	160
				D220	900	2220	6	190	260	110	160
				D300	900	1620	3	160	220	90	130
スチール書架		Libra	LBA	D190	900	2210	7	140	210	90	130
				D220	900	2210	6	140	200	90	130
				D300	900	1610	3	120	170	70	100
		Libra Wing	LBW	D190	900	2215	7	170	240	100	140
				D220	900	2215	6	170	240	100	140
				D300	900	1615	3	130	190	80	120
木製書架		(直立)	D190	900	2235	7	190	270	120	180	
			D220	900	2235	6	200	300	120	180	
			D300	900	1935	4	220	310	140	200	

書架の床荷重の基本的な考え方



$$\text{平米荷重:kg/m}^2 = \frac{\text{1連当り書架の総重量(書架自重+積載荷重)kg}}{\text{床面積(W×D) m}^2}$$

例えば、複式書架、有効7段、書架奥行寸法500mm
棚板1段当りの最大積載質量40kgとした場合

1連当りの書架自重

$$\text{左表より2連190kg} \div 2 \text{ (1連分)} = 95\text{kg} \dots \text{①}$$

1連当りの積載荷重

$$\text{複式2列} \times \text{7段} \times 40\text{kg/段} = 560\text{kg} \dots \text{②}$$

1連当りの書架総重量(①+②)

$$95\text{kg} + 560\text{kg} = 655\text{kg/連} \dots \text{③}$$

1連当りの占有面積(W×D)

$$0.9\text{m} \times (0.5\text{m} + 0.5\text{m} + 0.5\text{m}) = 1.35\text{m}^2 \dots \text{④}$$

③④より

$$\text{平米荷重} = \frac{655\text{kg}}{1.35\text{m}^2} \approx 486 \text{ kg/m}^2$$

参考：図書閲覧室の積載荷重について

用途	構造計算の対象	床構造計算用	大はり、柱、基礎計算用	地震力計算用
	図書閲覧室		5,900N/m ² 約590kg/m ²	5,400N/m ² 約540kg/m ²

引用：建築構造設計指針(平成21年版)文部科学省大臣官房文庫施設企画部
表4.2積載荷重より抜粋

書架コーナー及び閲覧コーナーの照明環境をご提案します。

光の環境

○閲覧環境や空間演出のためには、「光」がキーワードになります。具体的には、以下の通りです。

- ・明るく均一な光(照度)
- ・グレア(※)の無い光(輝度)

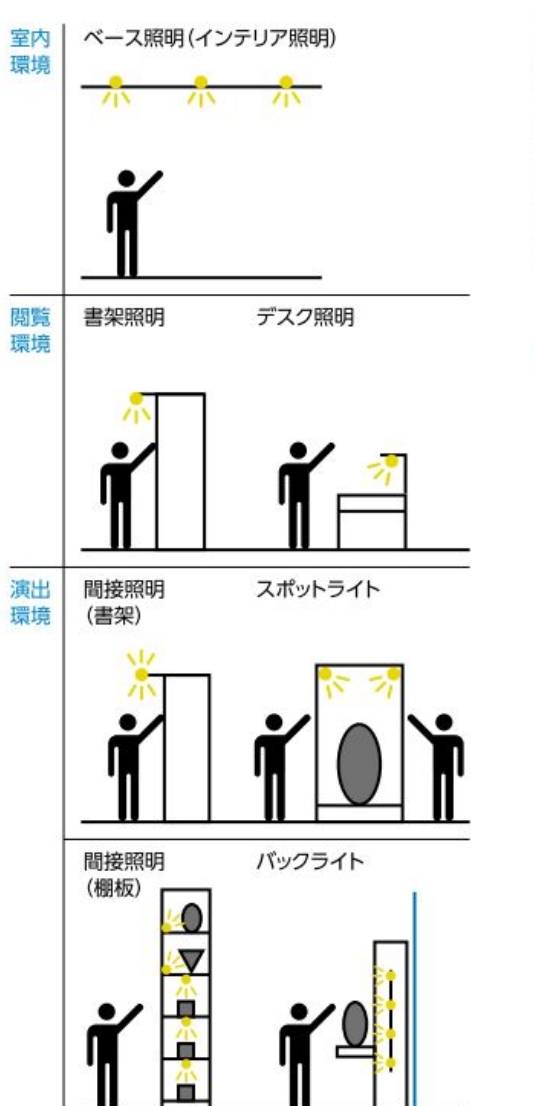
※グレア(glare)とは、不快感や物の見えづらさを生じさせるような「まぶしさ」のこと。

- ・色の再現度(演色制)
- ・空間に合わせた光度(色温度)

○特に閲覧環境では、手暗がりや書架などの影(不快な照度)、ランプのグレア(不快な輝度)、光幕反射(不快な光の映り込み)を考慮した光の手法、配置が重要なポイントです。

○図書閲覧室の照度は500lx程度、書庫では200lx程度が良いとされています。

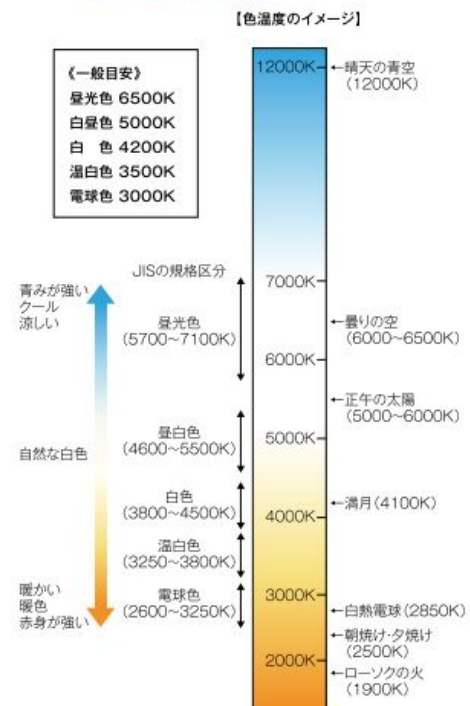
(JIS照度基準より推奨照度を抜粋)



■推奨照度 (JIS-Z-9110)

場所	推奨照度 (lx)	規定範囲 (lx)							
		2000	1500	1000	750	500	300	200	150
事務所	200								書庫
学校	200								書庫
	500								図書閲覧室
公共食館	500								図書閲覧室
書斎	750								読書、勉強
住宅 子供室 勉強室	750								読書、勉強
書間	500								読書
オフィス	750								執務室

①色温度(ケルビン・K)の検討 …ベース照明との兼ね合い



②照明器具の検討…照明の位置・照度及び電気容量・電源取付方法

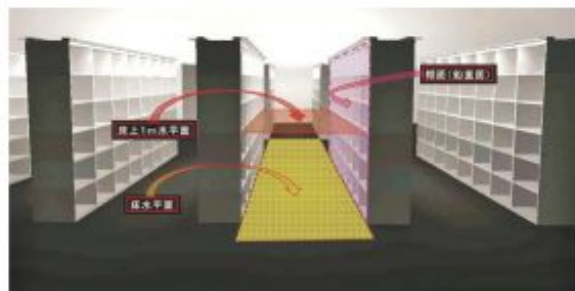
書架

図書館閲覧室は500lx程度あることが望ましいとされます。

一般的な設計としては棚から本を出して広げた時の高さを床1mと設定し、床1mでの水平面照度が300lxとなることを目標に明るさを設定します。

また多くの書架が並ぶ空間では天井に照明をつけた場合に書架が影を作ったり、高い天井の場合は天井面のメンテナンスがしにくいなどもあり、書架照明で天井面と棚面(床面)の双方を照らすことができる書架照明なども提案しています。

開館中は、書架照明を常時点灯したり、又は人感センサーを取り付けて、必要な時に点灯する方法もあります。

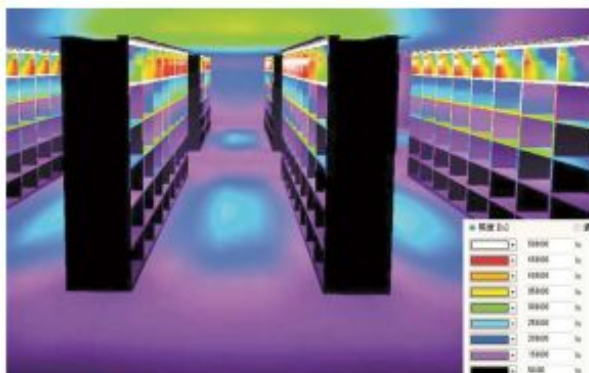


推定照度検証(シミュレーション)部位

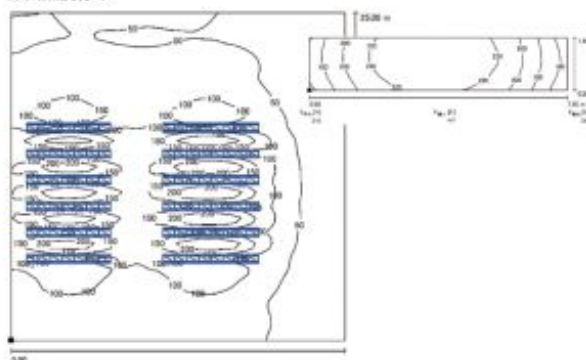
②-1 照明の位置を決定します。



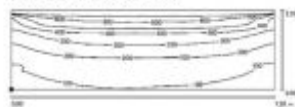
②-2 照度 (lx)を確認し、電気容量 (W)を確定します。



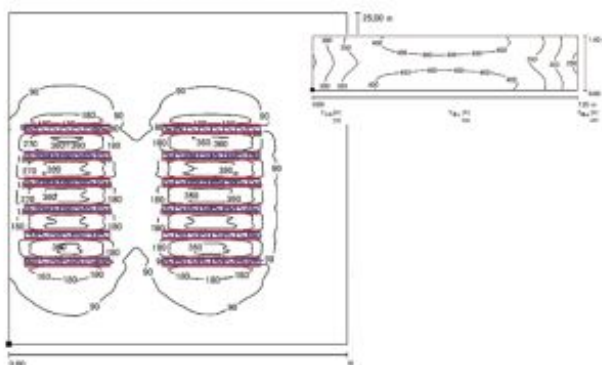
床面照度分布



書架鉛直面の照度分布



床上1m(手元高さ)部の照度分布



②-3 電源の取付方法を決定します。

閲覧机

書架同様に、照明のデザインや照度及び電気容量・電源取付方法を検討していきます。オフィス等のデスク照明の机上面(作業面)照度は500lx以上が望ましいとされています。出来るだけ光軸が机の手前方向センター付近に向くようにLEDの角度を調整するように設計をします。

③オプション

調光機能	光の明るさを段階的に調整できる機能。
人感センサー	人の温度を感知して、自動的に点灯・消灯ができる機能。

貴重書庫

詳細は、収蔵庫設備・資料保存用品のページをご覧ください。

設備による保存環境の整備

全館は博物館や美術館で培われた資料保存環境へのノウハウを生かして、大切な図書資料や貴重書に、最適な保存環境をご提案します。

貴重書庫



■ 調湿内装 コンクリートウォール

コンクリートウォールは全国の博物館や美術館に採用されており、特に優れた調湿性能と安定した特性です。金剛が責任施工で貴重書庫を構築します。

■ 耐火扉

貴重書庫の開口部には、耐火性・気密性・防湿性に優れた扉を採用します。

イメージ図



■ 収蔵棚 スチール棚板タイプ



■ 収蔵棚 中性紙棚板タイプ



■ 収蔵棚 スノコ棚板タイプ

活動による保存環境の整備

カビ発生に悩まれているお客様へは、カビ対策の温度・湿度環境の整備やカビ防除作業をご紹介します。中性紙保存箱などの各種の資料保存用品も豊富に取り扱っています。

資料保存用品



■ 中性紙保存箱 棚はめ込みタイプ



■ 中性紙封筒



■ 中性紙フォルダー

10 サイン計画

1 サイン調査&ヒアリング

〈新築〉

- 施設空間づくりのコンセプト確認
- 建築とサインのデザイン性の確認 など

〈リニューアル〉

- 利用者に対して、サインシステムの基本機能(誘導・案内・表示・指示)の再確認
- 利用者や職員からみた理解度確認 など

◎基本機能

- 案内** (たとえば) どこに何があるのか、短時間に素早く見つけれれる
- 誘導** 目的地へ道順に従って、人を導いていく
- 表示** 人がたどり着いた時に、そこが目的地だと分かるサービス内容まで把握できる
- 指示** 人に規則や条件、特殊状況、手続きなどを教える、分かる

2 サイン計画

グラフィックデザイナーの参画

- 動線計画に基づき、案内サイン・誘導サイン・表示(定点)サインなど様々な機能別サインの配置計画を立てます。
- 立体的な視点でサイン設置の高さや形状、色彩、文字の大きさなど体系的に統一させるなど、サインデザインを考慮した計画を立てます。

◎利用者の視点

利用案内

ゾーニング案内

資料案内(大見出し・中見出し・小見出し)

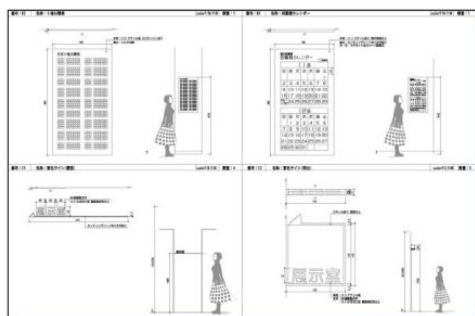
- 書架定点サイン
- デスク定点サイン
- 突出し定点サイン
- 案内定点サイン
- 誘導サイン
- 掲示サイン



3 サインデザイン設計

- 全館、各コーナーを通して、体系的にサインデザインを統一します。
- 施設空間に合うデザイン、分かりやすいサインを設計します。
- オリジナルキャラクターやピクトグラムもデザインします。

■サイン提案



4 サイン製作・施工

サインの一例

サインの種類	表示例
総合案内サイン	図書館名 開館時間 休館日 など
フロア案内サイン	館内案内 各階案内 など
利用案内サイン	閉館時間 貸出点数 禁止事項 など
図書館憲章サイン	図書館の自由に関する宣言
十進分類サイン	一覧表
配架案内サイン	館内マップ
書架サイン	書架番号
タイトルサイン	新聞架 雑誌架 地図架 など
差込サイン	作家など書架内の見出し表示
図書館カレンダーサイン	閉館日 イベント日の案内
カウンター卓上サイン	貸出 返却 返却日 レファレンスなどの表示
注意サイン	飲食禁止 通話禁止 など
機器等使い方サイン	OPAC 自動貸出機 コピー機 など
ブースナンバー＋利用案内サイン	視聴覚ブース パソコン席 など
スタンドサイン	休館日(開館 / 休館) 多目的用途 など
読み聞かせコーナーサイン	時間やテーマをお知らせ
その他施設サイン	トイレ、授乳室などピクトサイン 階段、階数、室名 防犯カメラ作動中、衝突防止、消火器、外構など
点字サイン	各所
返却ポストサイン	ポストの表示と注意事項